

1. 沖縄県 2. 静岡県 3. 愛知県 4. 千葉県

1. 岐阜県 2. 山梨県 3. 長野県 4. 群馬県

1. 長野県 2. 青森県 3. 山梨県 4. 山形県

1. 中心都市に経済や教育の機能が集中しており、昼間の活動人口が夜間の居住人口よりも多い状態にある

2. 広大な農地を活かした第1次産業が中心であり、他地域からの人口流入はほとんど見られない

3. いわゆる「ベッドタウン」としての性質が極めて強く、昼間は多くの住人が近隣の他県へ通勤・通学して

4. 山間部を中心とした過疎化が深刻な課題となっており、若年層の流出によって夜間の人口密度が低下して

1. ぶどう 2. りんご 3. みかん 4. さくらんぼ

1. 愛知県とレタス 2. 愛知県とぶどう 3. 山梨県とぶどう 4. 山梨県とレタス

1. 大井川から大量の水を引くことが容易であり、常に潤湿な土地を好む茶の性質に合っているため。

2. 島田駅や図書館などの公共施設が南側に集まっており、都市部での消費が期待できるため。

3. 寒冷な気候に強く、雪の多い地域でも安定して収穫できる作物として推奨されたため。

4. 大井川沿いの台地で水はけが良く、温暖な気候が茶の生育に適しているため。

1. 環太平洋造山帯 2. 日本の背骨 3. 日本海の大壁 4. 日本の屋根

1. 先端技術産業 2. 加工貿易 3. 重化学工業 4. 地場産業

1. 鉄鋼業や石油化学コンビナートが発達しており、原材料の輸入に便利な臨海部に重化学工業が集中している。

2. 輸送用機械の割合が極めて高く、オートバイや楽器、自動車関連の工場が数多く立地している。

3. 出版・印刷などの都市型工業の割合が高く、かつては日本最大の工業出荷額を誇っていた。

4. 内陸部に高速道路網を活用した工業団地が形成され、近年では医薬品や情報通信機器の製造が伸びている。

1. 化学工業 2. 電気機械工業 3. 輸送用機械工業 4. 鉄鋼業

1. 長野市 2. 岐阜市 3. 新潟市 4. 金沢市

1. 日本海側の気候 2. 太平洋側の気候 3. 瀬戸内の気候 4. 中央高地の気候

1. 新潟県 2. 石川県 3. 福井県 4. 富山県

答え合わせ・解説

問1	答え 3 愛知県	愛知県は花の産出額が日本一であり、特に渥美半島に位置する田原市などを中心に菊の電照栽培が非常に盛んです。統計上も全国の約37パーセントという高いシェアを誇っています。なお、選択肢にある沖縄県も約10パーセントのシェアを持ち、冬の温暖な気候を利用した電照栽培が行われる主要な産地の一つです。
問2	答え 1 岐阜県	中部地方の内陸県には、岐阜県、長野県、山梨県などがあります。このうち、飛騨山脈が県境に位置し、白川郷の合掌造り集落が世界文化遺産として登録されているのは岐阜県です。長野県も日本アルプスに面した内陸県ですが、合掌造りの世界遺産は所在しません。富山県は日本海に面しており、内陸県ではない点に注意が必要です。
問3	答え 3 山梨県	中央高地に位置する山梨県は、周囲を高い山々に囲まれた盆地が広がっています。降水量が少なく日照時間が長いという内陸部特有の気候に加え、甲府盆地の縁に広がる水はけの良い地形を利用することで、米よりも付加価値の高いブドウやモモなどの果樹栽培が発展しました。
問4	答え 1 中心都市に経済や教育の機能が集中しており、昼間の活動人口が夜間の居住人口よりも多い状態にある	高い人口密度と100%を超える昼夜間人口比率は、その地域が広域的な中心地であることを示しています。愛知県のように、製造業や商業が盛んな拠点都市を持つ地域では、雇用機会を求めて周辺から人が集まるため、昼間の人口が増加します。また、人口が増加しているというデータは、その地域の経済活動が活発であり、居住地としての需要も高いことを裏付けています。
問5	答え 1 ぶどう	山梨県は甲府盆地を中心に、水はけの良い扇状地を利用したぶどうの栽培が非常に盛んであり、生産量は全国1位となっています。なお、さくらんぼは山形県、みかんは和歌山県や愛媛県、りんごは青森県が主な産地です。
問6	答え 3 山梨県とぶどう	山梨県は甲府盆地を中心に、水はけのよい扇状地を利用した果樹栽培が非常に盛んです。農業生産額の統計では、米や野菜よりも果実の割合が極めて高いのが特徴で、特にぶどう、もも、すももの収穫量は日本一を誇ります。愛知県はキャベツなどの野菜や花の生産額が多いことで知られており、果実が突出しているわけではありません。
問7	答え 4 大井川沿いの台地で水はけが良く、温暖な気候が茶の生育に適しているため。	茶の栽培には、年間を通じて温暖な気候であることと、根腐れを防ぐために水はけ（透水性）が良い土地であることが重要です。島田市を流れる大井川周辺の台地や斜面は、砂礫質の土壌が多く水はけに優れているため、大規模な茶園が発達しました。選択肢にある「図書館が南にある」といった情報は土地利用の直接的な理由にはなりません。
問8	答え 4 日本の屋根	本州のほぼ中央部に標高3000m級の高い山々が集中している様子が、家屋の屋根のように見えることから「日本の屋根」と称されます。これら3つの山脈は日本アルプスとも呼ばれ、日本の地形を象徴する険しい山岳地帯を形成しています。
問9	答え 4 地場産業	特定の地域に根ざし、地域の原材料や技術、労働力を活用して発展した産業を地場産業と呼びます。鯖江市の眼鏡や、燕三条（新潟県）の金属洋食器などがその代表例です。これらは単なる製造業ではなく、地域の文化や歴史と深く結びついており、現在はデザイン性の向上やブランド化による差別化が進められています。
問10	答え 2 輸送用機械の割合が極めて高く、オートバイや楽器、自動車関連の工場が数多く立地している。	静岡県を中心とする東海工業地域は、中京工業地帯の影響を強く受け、オートバイや自動車などの輸送用機械を中心とした機械工業が非常に盛んです。もともと浜松周辺で盛んだった綿織物業の技術が、自動織機からオートバイ、楽器製造へと発展した歴史的背景があります。選択肢にある重化学工業主体の記述は瀬戸内工業地域や京葉工業地域、都市型工業は京浜工業地帯、内陸部の工業団地は北関東工業地域の特徴です。
問11	答え 2 電気機械工業	愛知県全体では自動車産業を主軸とする輸送用機械工業が圧倒的な割合を占めますが、名古屋市単体の統計では、電気機械工業が36%と最も高い割合を示しています。これは、県内の広域に分散する自動車の組立工場に対し、都市部である名古屋市には精密機器や電子部品の生産拠点、あるいはそれらを管理する機能が集積しているためです。
問12	答え 4 金沢市	富山県、新潟県、長野県、岐阜県などが集まる中部地方において、富山県の西側に位置しているのは石川県です。石川県は日本海に面した能登半島や加賀平野を有しており、その県庁所在地は金沢市に置かれています。新潟市は新潟県、長野市は長野県、岐阜市は岐阜県の県庁所在地です。
問13	答え 1 日本海側の気候	冬に北西から吹く季節風が、対馬海流（暖流）の影響で湿気を蓄え、越後山脈などの高い山々にぶつかることで、日本海側には多くの雪が降ります。このため、新潟市などの地域では冬の降水量が夏よりも多くなるのが大きな特徴です。
問14	答え 3 福井県	北陸地方は一般的に新潟・富山・石川・福井の4県を指しますが、その中で最も西側に位置するのが福井県です。福井県は嶺南地方を中心に京都府や滋賀県との境界を接しており、中部地方という枠組みにありながら、歴史的・文化的に近畿地方との交流が非常に盛んであるという特徴を持っています。